

# 職員紹介



今月は、介護職員の職員紹介を行います！

① 子供の頃の夢は？  
 ② 趣味・特技は？  
 ③ なぜこの仕事を選んだか？

…の3つの質問に答えて頂きます。



① 子供の頃は消防士になりたいと考えていました。当時から



① 保育士が夢でした。憧れの優しい先生がいて今でも交流があります。



① 美容師さん、薬品が肌に合わず断念。今は家で子どもや旦那さんの髪を切っています。

② 春や秋、気持ちのよい季節は友だちと山登り、今年は家族で富士山頂まで行きました。夏・冬は家で過ごすことが多いです。暑いのも寒いのもちよつと…。

③ 年配の方々が相手の仕事なので、常に気を付けていることは、言葉遣いと身嗜み！あとは謙虚さでしょうか？ 優しくだけが思いやりとは思っていません。時には厳しく、その方のお身体の動きや「できる」能力を低下させてしまわないように、努めて働きかけることも大切だと思います。

とはいえ、入居者の方も、ご家族も、職員だって十人十色…十人いれば十通り。そのことを常に忘れずにありたいと思います。

豊富な子育て経験を経て、たくさんの人たちに出会い、今の自分があると思います。

もういくつ寝ると～♪  
 …早いものでお正月ですね。

2016年は皆様にとってどのような一年でしたか？  
 2017年の抱負や希望はありますか？  
 干支では「かのととり」となる2017年。酉年は、「物事が極限まで極まった状態」を意味するのだとか。商売をする人には、お客様や運気を「とり込む」という発想で、よい一年といわれているそうです。

一方では、「革命の年」「区切りの年」とも考えられているのだそうですよ。

2017年、実りある一年にしたいものですね。



編集後記

人の役に立つ仕事をしたいと考えていたので、今の仕事も自分に合っているのではないかと考えています。

② 休日はジムに通って体を鍛えています。柔道は十五年続けています。柔道は十五年続けています。自分の練習の他に小中学生を教えています。ソフトボールは友人に誘われ、今年の一月から始めました。守備が苦手なので、強化していけたらいいなと思っています。

③ 入居されている方々の変化がないか、常に気を配り、目を配りながら仕事に当たっています。新卒で秋月に入社して四年が経とうとしていますが、まだまだ至らない部分が多々あります。日々精進していきたいと思っています。

今後も一生懸命働いていきますので宜しくお願い致します。

③ 中学生の頃、夏休みに親の知り合いが働いている特養でこの仕事と出会っていました。どの利用者も思い出に残っています。相手の気持ちになること、賛否両論あると思うけれどよい意味での興味・関心を相手に向けること、働いている時にも楽しい気持ちで過ごせるよう周囲に配慮することを大切にしています。コミュニケーションやスキップは、心の通った介護をする上で大切だと思います。



# 晴雲秋月

H28.12月号

◆発行日◆ H28.12.20

◆編集・発行◆  
 社会福祉法人さくらが丘会  
 特別養護老人ホーム  
 秋月 広報委員会

◆住所◆ 177-0045  
 東京都練馬区  
 石神井台6-1-11

◆電話番号◆  
 03-5935-8928

「晴雲秋月」とは…心に汚れがなく澄み透けている例え。「晴雲」は晴れた空に浮かぶ白雲、「秋月」は秋の澄んだ空にかかる雲の意。

入居者H様からいただいたX'masツリー♡  
 年に一回の出番ですが、今年も秋月の玄関を華やかに演出してくれました。



## 手仕事倶楽部！ Merry X'mas☆

十一月には古布やマツボックリ・羊の弦など自然の素材を利用したリース作り、十二月には折り紙や包装紙でクリスマスカード作りを行いました。皆様、和気藹々とあるいは真剣な表情でじっくりと取り組まれました。試行錯誤を重ねながら手先を動かすことは、脳へもよい刺激となります。自分だけの作品ができ上がると、皆様得意満面、とっても嬉しそうです。

次回は毛糸でリリアンにチャレンジっ！  
 乞うご期待★



十月のある日…五階では芋煮会を企画致しました。材料の買い出しも、調理や盛り付けも、入居者の皆様にご参加いただき、管理栄養士やご家族にもお手伝い頂き、いつも以上に賑やかなひと時でした！食卓に並べられた美味しいそうな芋の子汁といなり寿司に、皆様にくっくっ、「美味しいねえ」と職員もご相伴に与り、できたの秋の味覚に舌鼓を打ったのでした。

## 秋月祭♪ 賑やかでした！

今年の秋月祭は、4つのボランティアの皆様にお越しいただきました。「和太鼓」「ゴスペル」「阿波踊り」「メイク&ネイル」…まさに芸術の秋、てんこ盛り！の一日となりました。

演奏に真剣に見入り、



手拍子や手踊りで参加されたり、中には感動・感激の涙をこぼされる方も…。

和太鼓や阿波踊りは、圧巻の迫力、ゴスペルは美しい歌声もさることながら楽しい演出で魅せて下さり、メイク&ネイルは、女性の入居者の皆様に、更なる華を添えて下さいました。ボランティアの皆様、本当にありがとうございました！



ネイルやメイクアップで…  
 歳つになっても女性ですもの！



# 施設長考



早いもので十二月になりました。今年も残り僅かとなりましたが、悔いのないよう毎日を大事に過ごしていきたいと思っております。又、ノロウイルスやインフルエンザなどもチラホラ耳にするようになりました。ご面会などでお越しの際は、手洗い・うがいを行っていただき予防にご協力をお願いいたします。

さて今回は介護認定についてのお話です。私は、練馬区の介護認定審査会委員を、昨年四月から務めています。介護認定審査会は、概ね医師がリーダーとなり、ケアマネジャー、看護師、薬剤師などのほか、高齢者介護に携わる責任者も加わり、1チーム4人で協議することになっており、平成二十七年度は練馬区だけでも委員209人、46合議体で約800回

開催されました。

ご存じの方も多いと思いますが、認定調査は、調査員による、本人や家族・施設職員からの聞き取りの結果が調査票に記載され、これに基づくコンピュータの一次判定結果が資料となります。

身体機能、生活機能、認知機能、精神・行動障害など、項目別に記載された支援の必要度を見ながら、各項目について調査員が記録した特記事項を読み込んでいきます。そして、主治医の意見書を参考にしながら、リーダーが中心になって議論を重ね、一次判定通りで良いか、サービスを増やしたり減らしたりする必要はないかを検討し、要介護度を決めていきます。

特に気を遣うのは、「区分変更申請」のケースです。体調が悪化したり、入院したりして心身の状態が落ち、本人や家族が、それまで以上のサービスを使いたいと考えた場合にこの申請ができます。もう一つ、非常に難しいのが、基準の時間が同じであ

りながら「要支援2」と「要介護1」の判定をしなければならぬケースです。他にも、認定期間など非常に悩ましいケースが多くあります。

2015年の介護保険制度の見直しで、「要支援1、2は介護保険給付の対象外」「特養など施設入所は要介護3以上に」などサービスの重点化が進み、要介護認定の結果が生活に及ぼす影響がこれまで以上に大きくなりました。

保険料が高くなる一方で、要介護度の判定次第で介護保険のサービスが受けられなかったり制限されたり、ということが多くなり、利用される方やご家族の不満が高まることもあるでしょう。

又、この見直しにより、特養待機者の減少にはつながっておりますが、様々な問題も見えてきていますので別の機会に詳しくご紹介したいと思います。

さて、秋月入居者の皆様の介護認定ですが、一年前

(平成二十八年十二月現在)と比べて要介護度が変更になった方が二十二名(上がった方、下がった方共に十一名ずつ)いらっしゃいました。

ご自宅と比較して施設に入所されると、どうしても様々な刺激や体を動かす機会が減ります。ユニットの職員も時間を見つけては、いろいろな取り組みを考えておりますが限りがあり、ご家族の助けも必要です。お忙しい中とは思いますがご面会の際に少し散歩されたり、外出の機会を作つて頂くことも大きな刺激に繋がると思います。

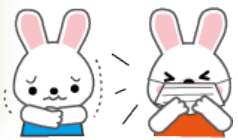
今後もお協力のほどよろしくお願い致します。

最後にありますが、本年も大変お世話になりました。2017年が、皆様にとって素敵な年となりませう、心よりお祈り申し上げます。



## インフルエンザ

吸入薬ってご存知ですか？



感染症の流行する季節になってきましたね。この時期、気をつけたいのがインフルエンザウイルスとノロウイルスです。インフルエンザの薬として、「タミフル」「リレンザ」等と並んで最近よく使われるようになってきた薬は「イナビル」です。「イナビル」は商品名で、正式名称は「ラニナビル」なのだそうです。

吸入するタイプの薬で、白色の粉末状です。喉や気管支などのウイルスの増殖部位に直接届き、効果を發揮するといわれています。

他の抗インフルエンザ薬と違い、1回の服用で完了することが最大の特徴です。効果が高い為、服用後すぐに解熱して症状が楽になるようすが、ウイルスはまだ体内に残っているため、安静の指示の5日間は感染が広がらないよう外出を控えることが大切です。

予防を目的として用いられることもあるのですが、効果があるのは服用から十日間程度と言われています。

ちなみに、イナビルが効果を発揮するのはA型インフルエンザとB型インフルエンザの2種類です。

また、発症から四十八時間を経過してしまうとあまり効果が期待できないといった報告もあります。

更に、どの薬もそうですが、勿論副作用もあります。状態によってアナフィラキシーショック(呼吸困難、蕁麻疹、血圧低下、顔面蒼白、冷や汗など)を起こしてしまう場合もあるので、服用に関しては必ず医療機関で医師の判断を仰ぐようにしましょう。特に、高齢者や慢性代謝性障害(糖尿病を含む)、慢性腎障害、慢性心不全等を既往歴にお持ちの方は要注意です。

最近では抗インフルエンザ薬と異なり常行動の関連性を示すニュースも報道されています。小児や未成年者に用いる場合、保護者の方は十分に注意しましょう。

しかし、一番はこうした抗インフルエンザ薬に縁のないまま冬を乗り切りたいですね。「かからない」のが理想です。予防接種や、手洗い・うがいなど、基本を大切にされた対策が実は一番効果的のように思います。バランスのよい食事や、十分な休養も大切に……。冬を元気に乗りきりましょう！

## ボランティアの皆様のご紹介

十月、十二月に秋月にいらして下さったボランティアの方々です。有難うございました！またお待ちしております♪



秋月では、趣味・特技を披露して下さったり、車椅子の清掃や洗い物、お散歩のお手伝い等にご協力いただけるボランティアさんを募集しております。

詳細は施設長 井上・介護課長 藤井まで！

秋月祭 マキ/祭典  
秋月祭 和太鼓  
秋月祭 上久保つみ太鼓  
秋月祭 ゴスペル SOUND HEAL  
秋月祭 阿波踊り  
秋月祭 ほんぽこ連  
秋月祭 ナイル・マイウ